

# 学校だより

岡山市立平井小学校  
令和7年2月14日



<http://www.city-okayama.ed.jp/~hirais/>

平井小のホームページで「学校だより」をカラーで見ることができます。

学校教育目標:「明日を楽しみにできる学校」

## 放送朝会校長の話(2月3日)

「あり あな なん やっ」

校長先生は「平井小学校のみなさんが幸せな生き方をめざせる学校を創りたい」と思っています。幸せな気持ちを長く感じることができるのは、心も身体も元気で、人と仲よくできて、いろいろなことにチャレンジしたいと思える いい状態が続くことです。

みなさんに質問です。「幸せ」を感じるころはどこでしょう？そうです。心ですね。「うれしい」「楽しい」「悲しい」「腹が立つ」どれも大切な心ですが、心は実は自分が選んで決めているのです。どの心がお気に入りですか？今のあなたはどれに近いですか？みなさんが元気になるために大切な心の使い方が4つあるんです。

一つ目は「ありがとう」です。あいさつの中でも校長先生が一番好きな言葉です。誰かのおかげで、今の自分がいて、誰かのおかげで、今何かができている。そう考える心の使い方です。感謝の心ですね。

二つ目は「あなたらしく(ありのままに)」です。みんなそれぞれ大切にしていることや考え方が違います。それぞれ違うからこそ、自分のよさを生かして行動したり、未来の自分を想像したりする心の使い方です。1時間先も未来です。

三つ目は、「なんとかなる」です。何かに取り組んでいると失敗することはたくさんありますよね。校長先生も失敗の名人です。担任の先生も失敗名人です。失敗してもだいたいなんとかなるものなのです。さらに、失敗の先には成長があります。くよくよしないで気持ちをきりかえたり、失敗してもあきらめないで前向きに進もうとする心の使い方です。

最後の4つ目は、「やってみよう」です。やりたいことに挑戦すると新しい自分を手に入れることができます。やってみたいという気持ちをもって、チャレンジしようとする心の使い方です。

「ありがとう」「あなたらしく」「なんとかなる」「やってみよう」この4つの心の使い方を意識して、みなさんが幸せな生き方をめざせる学校を創っていきましょう。

図書館にも「ウェルビーイングの魔法(前野隆司 著)」という幸せになるコツを紹介した本があります。「ありがとう」「あなたらしく」「なんとかなる」「やってみよう」について詳しく説明しています。校長先生のおすすめの本です。チャンスがあったら読んでみてくださいね。お話を最後まで聴いてくれてありがとう。

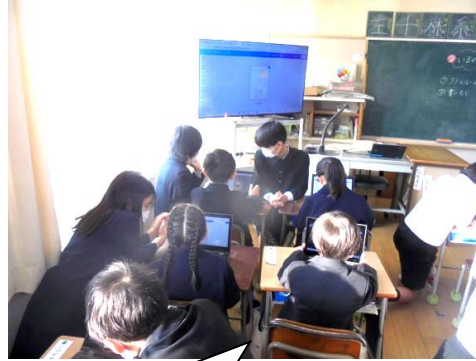
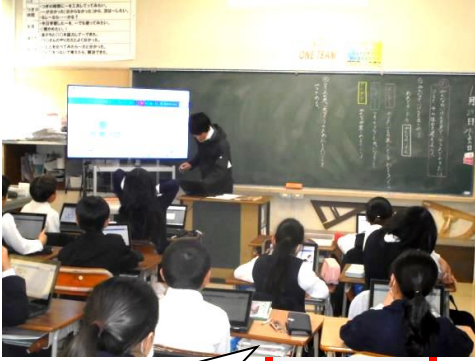
## 運動場で遊ぶ子どもたち

2月になってとても寒い日が続いています。とても寒く風も強かった2月4日の昼休み、外で元気よく遊んでいる子どもたちの姿を目にしました。中には先生の姿もちろはらと。心が温かくなりました。



裏面もご覧ください

## ICT の活用



PDF

1月29日にICTの公開授業を行いました。東山中学校区の公開授業と合わせて14学級がICTを活用した授業を公開しました。子どもたちが楽しそうにICTを使って学びを進めている様子をたくさんの先生方に観ていただきました。

もうすぐ2年生になる1年生もICTを使い始めています。6年生が1年生の教室に行って、クロムブックの使い方を分かりやすく丁寧に教えました。

平井小学校が学校情報化優良校に選ばれました。

## 薬物乱用防止教室(6年)

学校薬剤師の赤松先生をお呼びして、6年生を対象に薬物乱用防止教室を行いました。「薬物を進められたときは勇気をもって断ったり周りに相談したりすることが大切。」「健康に生きていくために自分をコントロールする力を身に付けていくことが大切。」と教えてくださいました。子どもたちは、今取り組んでいるメディアコントロールの取組と結びつけながら、これからの自分の生き方について考えていました。



## 給食学校訪問

1月末に、給食に関する学校訪問がありました。岡山市の三宅教育長様をはじめ約20名の専門的な方が平井小学校に来られました。各学年の教室に入り、子どもたちと一緒に給食を食べられました。以下、来校者の感想です。

1年生の子どもたちに栄養のバランスについて尋ねてみると、3つの栄養素についてきちんと教えてくれました。

マナーを守りながらも、とても楽しそうに食べていて、心があたたかくなりました。

お昼の校内放送で、給食委員会の子どもたちが給食の献立などについてICTを使いながらクイズ形式で分かりやすく説明していました。

3つの栄養素をバランスよくとることを意識しながら食べている子どもたちの姿が見られました。

